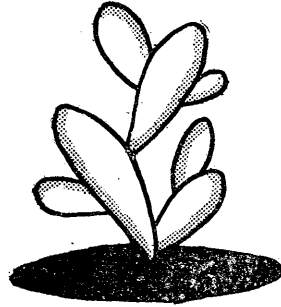


仮性精神薄弱児

問題児



出席者

(発言順)

津 守 眞
 富 樫 純 子
 平 井 信 義
 松 村 康 平
 村 田 修 子
 堀 合 文 子

外お茶の水大幼稚園職員一同

問題

津守 今日富樫先生の受け持たれたお子さんで問題になるお子さんがありますので、いろいろお話し合いをしてみたいと思います。丁度ここに御出席の平井先生もしばらくそのお子さんを見てこられたことがあるそうですね、平井先生の方から色々お話しがあると思いますが——では先ず富樫先生からそのお子さんが、どういふ問題になるお子さんだったか概略をお話ししていただきますよ。

富樫 最初から全然自分の事が自分で出来ないのです。二年

精神薄弱児(ちえの遅れた子供)のように見えて、必らずしも、ちえが遅れているのではなく、家庭の取扱いが極端に悪かつたり、正常の環境が与えられなかつたりして、そのために、精神薄弱児と間違えられる程、いろいろの点でおくれていることがある。これと、仮性精神薄弱児という。そういう場合には、環境を調整し、豊かにしてやると、向上する場合が多い。此処に取り上げた事例は、仮性精神薄弱児ではないか、と疑われる例である。

保育でしたが、入園の頃、お手洗いにも行けず、靴も一人ではくことが出来なかつたのです。それに滑り台などの遊具にも恐怖心をもつていて——クレオンなども小さい時から全然使つた事がなかつたらしいんです。運動の方面が特に遅れておりました。

津守 では幼稚園に入つて来たとき、すで

に他の子供たちとちがうとすぐ解つたんですね。

富樫 ええ、歩き方が変だつたのです。何かをまたぐと云う様なことも、どうもうまくまたげないので――。

津守 すると一番問題になつたということ、その子は自分のことを自分で出来なかつた、つまり依頼心が強かつたんですね――では、どうしてこういう工合になつたかをもつとよく知るために、その子供自身の発育の状況、家庭環境の概略をお話しして頂きますよう。

富樫 生れたときは逆児だつたとのことで歩きはじめは二十四ヶ月で、お家ではお父さまが音楽家で、それに祖母さんと云うのが、極端にその子を可愛がつていました。

平井 それはお父さんが音楽家で忙しいしお母さんが、それを何かと世話していられるので忙しい――そんなところから、その子は主に祖母さんに育てられて来たと言うのです。

松村 兄弟は――。

富樫 妹さんが一人いらつしやいます。でも幼稚園に入つてきたときは、生れていま

んでした。

津守 お母さんの教育程度は。

富樫 高等女学校卒業です。

平井 僕が本人の印象を少し話しましよ。始め富樫先生から相談を受けたときは、少し知恵が遅れてはいないかと聞かれたのでした。大体、人に対する態度は何となく、ぼろつとして、間のぬけた感じでして――着物の脱ぎ着が全然といつていい位出来ないのですね。する気はあるのですが、テクニツクがわからないという風です。その時、この子が動物園に行つた事を顔つきの割によく話せたので、これは育て方に問題があると思ひましたね。その子は歩き方が変で、しきいもまたげず、橋も渡れない、スキップは全然出来ないのですよ。

津守 その子の顔つきは？

平井 ぼかんと口をあけていて、目はやぶにらみなんです。

富樫 ぼーつと口を開けて、だまつていると一時間位も人の顔を見ているのです――。

平井 でもとても楽しそうなんですよ。

津守 では最初から変だつたのですか。

富樫 ええ、最初から変なので、気をつけ

ていたのですが。

津守 身体初所見は？

平井 一般的な身体所見はないけれど、運動機能は遅れているし、洋服の釦なども、精神薄弱児と同じようにはめられないのです。しかし、身体的な欠陥はない様に思われますね。

津守 知能は？

富樫 一〇〇(田中ビネー)でした。言語を使う部分は比較的良く出来るのですが、正方形を書いたりする事は出来ません。まあ書くといつたら線を引く程度なのです。

松村 逆児というのは問題になりますか？

平井 この場合は関係ないと思ひますね。

ただし逆児の場合はお産の時間が長くかかりかういふ場合アメリカなどでは酸素欠ぼう症というのが考えられますね。この場合は、この様な事を考えなくてもいいと思ひますね。

津守 妊娠中は？

平井 この場合は、知能が先にわかつてしまつたのであまり問題にならないと思われるのですが――。

富樫 親が子供らしい育て方をしなかつたというのが大きき問題だつたと思ひます。

平井 僕はお祖母さんにお逢いした事がありますが、親よりお祖母さんがいけないと思いませんね。この家ではお祖母さんが権力を持つているのです。母親は頭の良さそうな人ですがお母さんはお父さんの演奏旅行などについて歩くのでお祖母さんの育児方針とたとえ違つていても子供をお祖母さんまかせにしなければならなかつた。それでも別に家庭にいざこざがあつたというわけではなく、或る種の家庭の統一はあつた、と思ひます。

松村 無智な統一だつたのですね。

津守 無智並びに必然から来た統一だと思ひますね。

平井 しかし子供は非常に人のよさそうなおまされていぬ感じの子供でした。

津守 はじめ入園した時の様子を話していただきますしよ。

富樫 入園した当時、お家の方から離れませんでした。

松村 あまり家から出た事がなかつたのですか？

富樫 なかつたとおつしやつてました。

津守 家の人と離れたのはいつ頃ですか。

富樫 家の人からは三週間位で離れました

が、その後一年位先生から離れませんでした。朝来ますと友達にする事をじつと見ていて、外遊びなどはしなかつた様です。砂場遊びも汚いと云つてしませんでした。

平井 お箸が使えないから、お弁当を随分こぼしたりしていましたね。

平井 お母さんに聞いて見ますと弱かつたので始終おんぶをしていた様です。又物を食べさせるのも、お手洗に行くのも皆お祖母さんがやつてしまうという事をお母さんから聞きました。

富樫 お祖母さんがだいふ天理教にこつていて、お母さんのお乳が出なかつたのは信仰が足りないからだと言つて、乳児に砂糖をなめさせたりしたそうなのです。

平井 それですだけみたいにすつかり虫歯になつて居るのですよ。

村田 入園試験の時、三段ぐらいの階段にさしかかつた時そこをのぼれないではつて登つていたのでおぼえています。

津守 幼稚園でほかの子供と話をすることはありませんか。

富樫 一緒の方面に帰る人とよく話をするそうです。

平井 話しかけたりしても、その時は非常に嬉しそうに話をします。

富樫 又だまつていれば、いつまでもだまつているんです。

津守 遊戯などは？

富樫 歌とか遊びはとても好きなのです。

リズム感はあるのでしようが、自由がきかないので、一拍子か二拍子遅れます。それからスキップが出来ないので、スキップの類は非常にうれしがつてやります。

平井 スキップの番がくると喜んでただばたばたとかけ廻つて帰つてきますね。

津守 では運動の場合はそのテクニクがだめであつて、しかしさそわれれば非常にそれをよくやろうとするのですね。

津守 ではこの辺でこのお子さんの指導方針を？

富樫 このお子さんの教育はお祖母さんまかせにしないでお母さんがなさる様にと云いましたが……。

平井 お母さんが富樫先生より注意を受けて、これは大変だと思つたのですね。

富樫 でも祖母さんはんそんなことはないと言ひ張つていられました。

津守 言語表現などはうまいのですか。

富樫 はあ——。

津守 絵は何うですか。

富樫 それまでクレオンも持った事がないので、クレオンも持てず、画き方も知らないの——。

平井 たしかにそんな面は遅れていたですね。

津守 この辺で指導方針を話していただきたいのですが——その経過とそれによつて何う変つたかを——。

富樫 はあ、私は幼稚園と家庭との食違つた指導はいけないと思つて、その後幼稚園と家庭との融和を精神的に計つたのです。一つには、子供らしく育てて頂く様に、また一つには、時間はかかつても自分のことは自分で一人でも出来るように、指導して行きたかつたのです。

平井 幼稚園での直接指導は何うだつたのですか。

富樫 今迄お手洗にも一人で行けなかつたのですが、私は例え失敗しても何でも一人でやらせてみようと思つた。また家庭の方々にもそうして下さるようにと申し上げまし

た。幼稚園でもずつと私がついて行つてい

ましたが、失敗しても怒らないように——。また自分が出来ないという観念を持たせないように——。また靴をはく時でもどうしても自分ではく気はなく、三十分ぐらいよを見をしているのです。靴を目の前ではくようにそらえてやつても、全然はく気がしないらしいのです。でも六月の中ば過ぎになつて、少しは靴をはく気持が出て来ました。そして九月の末にやつと一人で靴をはける様になりました。お家にあつても、階段などは歩かせるのがめんどうだと云つて、お家の方が下ろしてやると云うのですね。また、洋服もひどく手が込んでいるのを着せてこられていて、大人でも、どうやつて着るのか、ちよつと解らないようなものを——。(「笑」)だから子供らしい型の洋服を着せていただけないかとお家の方に申し上げたのですけれど。

平井 お母さんにあまり発言権がない様な気がしますね。

松村 お姑さんですね——その方がお母さんのときの子供さん(今の子供のお父さん)の育て方は?

富樫 一人子だつたので大事に育てたとし

か聞いていないのですが——。

松村 祖母さんはお父さんを育てられたとき、良く育てられ、そのお父さんが今では立派になり社会的地位もあるのだから、それと同じようにやつて行けば、同じ様に育てられると思つていられるのではないですか。それにきつと宗教的なものも加わるのでしよう。

その祖母さんがお母さんの時代の宗教は——。

平井・富樫 そこまでは立ち入つて聞けなかつたのですよ。(「笑」)

平井 スキップはいつ頃から出来る様になりましたか。

富樫 五才九ヶ月(大きい組の十一月)に出来る様になりました。

津守 その変化は?

平井 あまり変化というものはなく、段々によりやく出来る様になつたというんですね——。

(入園当初と卒業の頃の絵をみる)

松村 この絵では智能は一〇〇ではないでしょう——。

富樫 ここに絵とその時の調査表とがあります。(三、四枚の絵と調査表を出して見せてくれる)これによると三才八ヶ月の時の智



(卒業の時の絵)



(入園の時の絵)

能は八十八です。翌年の九月に点数式をやり
ましたところ智能は一〇七でした。

松村 智能指数などもこれで見るとずいぶ
ん変つて来ましたね。

富樫 遊び方のルールを全然知らないんで
すね。ひつぱりつこなんかも出来ないんで
す。引かれれば引かれた方について行つてし
まうんです。それから入園当時の運動能力は
一才八ヶ月位の標準だと平井先生はおつしや
つていましたが。

平井 ええ、そうでしたね。

何しろ、柄は大きいので三才児とくらべる事
は出来ませんね。

富樫 四月には立巾とびが五十廻しか出来
ず、ジャングルは三段位しかのぼれませんで
した。

津守 身の廻りの事は一応出来るようにな
つたのですね。

富樫 ええ。

津守 妹が生れた他に、お祖母さんやお母
さんとの関係は？

富樫 あまり問題はなかつた様です。

平井 お母さんは先生に云われてから随分
気をつけられたらしいんですが、やはりすぐ

には変らず、ずるずるでしたね。

津守 急に変わる事は出来ませんね。

平井 一般に身長、体重は大きく上です
ね。

富樫 身長は高いけれど体重はそうでもな
いです。足が細いので……。

津守 小学校に入つてからはどうでしょう
ね。

平井 やはり遅れていて、今一年遅らせ様
かと云つて居られるそうです。やはりぼーつ
としていて、お母さんは非常に心配して居ら
れるのです。

松村 全体的に智能が遅れているのです
か？

平井 いや、バランスがとれていないといつて
いう事で、けつして精薄ではないのですよ。

津守 智能テストをすれば一〇〇出ている
ので別に一年遅らせると云う様な事は必要な
いと思ひますが、どうして駄目なんでしょう
ね。

平井 何しろやる気がないんですね。全部
人がやつてくれるのをだまつて待つているの
だから、話だけを聞くと完全な精薄ですね……。

津守 しかし、家庭が極端だとあり得る事
でしょうね。

平井 僕もそう思いましたね、三才位まで
に運動、生活機能を極端に与えられない場合
には止つてしまふと思つたんですよ。

津守 知能が遅れていると断言は出来ませ
ん。

富樫 何んにも云わないでふつと、「夏が
近づく音がするよ」などとぼつんと云うので
す、ですので感覚の方は良いんですよ。

平井 全然消極的なんですよ。動かされ、
ば動いているんですから。学校の先生がその
子供の事を良くのみ込まねば何もその子はし
得ないのだと思うのです。何しろ楽天家で、
素直なんですよ。

富樫 え、全く素直ですね——。

平井 全然レチスタンスがないし、競争意
識もないですね。

津守 小児精神病の疑いはありませんか。

平井 さあ、わかりませぬね。自分から
一歩前進するところがない子供です。

一応環境に大きな問題があると思えますね——
。しかし環境はどうあつてもそれを破つて
前進する子供もあるのですからね。

津守 環境のせいだつたとしても、それは
あまり極端過ぎますね。

村田 何かの音楽雑誌に「僕の自叙伝」と
いうのが書いてあつたのですが、その子供
のお父さんがたしか、何か変つていたといふ様
に覚えています。

富樫 お父さんは音楽を趣味でやつていら
したのが、家は大地主で生活の心配はなかつ
たし、この時代で芸が身を助けるといふので
なさつたさうです。

村田 お父さんの印象はその子供の逆です
ね——。

平井 妹さんはそれに対して全然アクテイ
ブですね。お母さんは何しろ一生懸命なので
感心しますよ。僕の家に來て人形をこわして
行きましたよ——（笑）

自分でからを破るという事は全然出来ない、
極端にこゝに進んで來たという感じですね。

子供に何かさせるという事は、可哀想だとお
祖母さんが思つているらしいんですよ。でも
たとえ性格がさうであつても、もう少し智能
があつたなら、そのからを破つていると思ひ
ますね。

松村 得意なもののは？

富樫 音楽は好きでうたいます。自分のあ
まり好きでないうたを先生がやつていても、
自分の好きならた（知つてゐるうた）が出る
迄おとなしく待つています。

平井 い、面を自分で伸ばすといふ力がな
いので、小学校でそのバランスを破つてい、
面を先生がひき出してくれ、ばよいが——。

松村 たとえば行事とかさういふものへの
興味は？

富樫 卒業の頃、劇あそびをする予定だつ
た事がありました。その時、早く劇をしよ
うしようといつてゐるんですよ。又雪あそ
びをしようといつてゐると、しようしようとい
さいそくします。

平井 算数は？

富樫 教が全然わからないんですよ。文字は
読むことはできますが。

松村 親から離れたけれども、今度は先生
から離れなくなつた。このことを考えると、
大人が切かけられるかたちを強くださないで、
他の子供の方から協力してその子供をよくす
ると云う様な形はとれないものでしょうか。

平井・松村 え、さうですね——。

松村 こういふ子供には、幼稚園生活をは

じめたからといつてすぐ、自立化をはかるのではなく、親から先生へバトンを渡し、先生が遊具を媒介しながら子供と遊ぶようにして自立化・社会化へと向けるのがよいのではないでしょうか。

津守 さて、今までのことをまとめてみますと、指導して部分的には効果が上つた様にも思われますが、しかし、まだ三才児よりも劣る事も沢山みられますね。

家庭では、先生方から云われてお祖母さんからお母さんの手に大分入つたが、こちらで云う程そんなに変化しませんでしたね。

この問題が起きる前に、仮説として極端な養護的な育て方をしたのだというわけでしたが幼稚園の指導にも拘らず家庭が、それ程変化しなかつた。

そういう事で余り利き目がなく、小学校では現在幼稚園の段階の延長である。一体、こういう子供を幼稚園で扱う時にどういう指導方針をとつたらいいだろうか、もう一度考えてみましょう。

平井 性格的に非常に受身であつたという事、だが大人がこれを引きつけその子の性格をとらえる事が出来なかつたというところに

欠点があるのだと思いますね。でも何しろ極端過ぎますよね——。

津守 家庭から一度離してみたいという気がする子供ですね。

松村 幼稚園の先生がその子を預るといふようなことをやつてみるのも、できればしてみたいですね。大変だけれど。

津守 でも短期間では駄目ですね——。家庭の問題が根本的に改革されないと。

村田 小学校の先生と連絡をとつたらよいと思います。

津守 今度この様な子供が入つて来たら、専門家に任せ、個人指導をして行つたらいいんじゃないかと思えますね。そして家庭の指導をも。

松村 問題の子供が出て来た時は、子供自身に重点をおいてみて行くか、又先生を媒介して、その子供を見て行くかが、解決して行く最初の糸口として大切な点だと思えますね。

堀合 幼稚園で教育する事と、家庭で教育する事を平行してやつて行く事が大切だと思います。またそのお子さんがもっている音楽の好きなところを伸して、特殊教育をして、

その道で社会に出られるようにしてあげたらと思えます。

例え異常児であつても、特別な才能があればそれを導いてやる事が大切であると思いません。

津守 ではこの辺で……、どうもおそくまで有難うございました。

予 告

第七回日本保育学会大会

日時

昭和廿九年五月三十日(日)
午前九時より午後四時まで

場所

神戸市山手女子短期大
学 開催予定

詳細は頤栄短期大学内準備委員宛
照会のこと